

きぬた



2023年10月2日
社会福祉法人多摩福祉会 砧保育園
世田谷区祖師谷4-3-17
03-3483-1950

「先に小学校行っちゃったかと思ったよ〜！」（らいおんさんの一言）

大人の幸せと子どもの幸せが循環する社会に

9月2日（土）に「みんなで園環境をきれいにする会」を行いました。当日の様子はすでにコドモンでお知らせしましたが、改めて感謝を込めて報告させていただきます。

当日は初めての試みに関わらず、21名の保護者の方が参加してくださいました！砧保育園に在籍されているご家庭の4分の1以上になります。うち1家庭は卒園児家庭で、当日の午前中に行っていた「卒園児の集い」の際に急遽呼びかけたところ、「保育園には本当にお世話になったので」と来てくださいました。

また、参加して下さった方の半数がお父さんということも特筆すべき点かと思えます！普段の懇談会や個人面談等ではまだまだお母さんがいらっしゃる割合が大多数ですので、「子育てでお父さんが活躍しやすい場」を設けられたのは大きな意義があったと感じました！来年度以降も継続していきたいと考えていますので、是非こころざしばかりに（？）お父さんたちを送り出してくださいね！もちろんお母さんたちも大歓迎ですので、みなさんでおしゃべりしながら楽しく作業しましょう！

最後に自己紹介と感想をお話いただきました。「きれいになっていくのでスッキリするし、子どもたちのためにもなるし、とてもいい機会だと思いました」「今年で卒園なので保育園への恩返しと思って参加しました」「またこういう機会があれば協力するので声をかけてください」等、嬉しくなるようなことを沢山おっしゃっていただけて本当にありがたかったです！

いつもお伝えすることではありますが、砧保育園では、保護者の方と職員はサービスの利用者と提供者という関係性ではなく、子どもたちを真ん中にして対等であり、子どもたちのために共に思いを伝えあい力を出しあう「子育てのパートナー」だと考えています。そして、その先に保護者の皆さん自身に「共同で子育てをする喜び」や「人と繋がりあうことの喜び」を感じただけなら本望です。今回の取組みはまさにその思いを体現するものとなったのではないかと感じています。

子育てをする主人公は保護者の皆さん自身です。その環境の一つとして砧保育園があり、入園してきて下さったこのご縁を最大限活かしたい。「砧保育園に入ったから子育てをもっと楽しめるようになった」等の思いを抱いていただけるような園にしていきたいです。その思いは全て子どもたちに還っていきます。大人が幸せそうだと子どもも幸せな気持ちになってきます。反面、大人が不安だと子どもも不安になります。小さいうちは特に精神的にも親子で分離が難しいのです。子どもの幸せのためにも、まずは大人が心身共にゆとりのある生活ができる社会であってほしいと願うばかりです。そしてそれは保育者も同様です。

先日、「子どもたちにもう一人保育士を！」全国保護者実行委員会の方が記者会見をされました。心に刺さる訴えの数々…。YouTubeにもアップされていますので、是非ご覧いただければと思います。目先の利益ではなく、本当に「人」が大切にされる社会を！

〈10月の予定〉※状況により変更あり。

- 4日（水） 異文化交流
- 6日（金） 造形
- 10日（火） 運動会総練習
- 11日（水） 運動会総練習（予備日）
職場体験（砵中～10/13）
- 12日（木） わらべうた（乳児・地域）
- 14日（土） 運動会
- 17日（火） 避難訓練
にじのおうち懇談会
幼児面談期間（～11/17）
- 18日（水） 石狩鍋
りすのおうち懇談会
- 20日（金） 造形
- 23日（月） 秋の遠足（芋掘り）
- 25日（火） ひよこのおうち懇談会
- 26日（水） 誕生会
- 27日（金） 秋の遠足（予備日）

〈11月の予定〉※状況により変更あり。

- 2日（木） 造形
- 8日（水） きぬたん（園庭遊び）
- 13日（月） 収穫祭り①
- 14日（火） きぬたん（モグモグ離乳）
- 15日（水） 収穫祭り②
きぬたん（園庭遊び）
- 16日（木） 歯科講習
- 17日（金） 造形
- 21日（火） 乳児面談期間（～12/15）
きぬたん（赤ちゃん広場）
- 22日（水） 誕生会
- 29日（水） 異文化交流
- 30日（木） わらべうた（幼児）



こんなに子どもたちが輝いている園は見たことがありません！

今入園に向けた施設見学がピークを迎えています。保護者の皆さんは懐かしさも感じられるかもしれませんね。

見学にいらっしゃった方で、嬉しい感想をいただいたのでご紹介しますね！その方は色々な園を見学されてきたそうで、その中でも「こんなに子どもたちが輝いている園は見たことがありません！」とおっしゃって帰っていかれました。

忙しい日々の中で、私たち保育者も今の姿がある意味当たり前で、うまくいかないことがあるとつい思い悩んでしまいます。しかし、客観的に見ていただいた方がそのようにお話しくださったことで、ふっと肩の力が抜けるような感覚がありました。自分たちが大切にしていることは間違っておらず、これからも信念を持って追求していきたいと思わせていただきました。

保育の答えはいつも子どもたちの姿です。

西田先生保育園やめちゃったの？

コロナ禍が終わり、外部との会議等がリモートからリアルに戻ってきたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか？かく言う私、園長西田もその一人。もしかしたら保護者の皆さんの中にも「最近見かけないな」なんて思われている方もいらっしゃるかも…と申し訳なく感じているところです。

そしてつい先日出勤した際、副園長から「先生全然いないから、Aちゃんに西田先生保育園やめちゃったの？って聞かれましたよ～」との報告が…。まさか子どもたちの中からそんな声が上がってくるとは思いもせず、とてもショックを受けました。これはまずいと、すぐにAちゃんの所へ行き、「先生やめてないよー！」と伝えると駆け寄ってきてくれてギュ〜っとハグしてくれました。そしてその様子を見ていたBちゃんが、「も〜、先に小学校行っちゃったのかと思ったよ〜！」と言うので大笑い！子どもたちから元気ももらっています!!